

規格

品名	規格	入数
ストレッチガード®ロール	幅220mm×長さ22m/巻	1巻/1箱

▲ 取扱い上の注意

- ①火気、高温、直射日光、水避け涼しい場所に保管してください。
(高温下での保管は、剥離紙が剥がれにくくなります)
- ②ブチル系の粘着層の場合は、低温時(5℃以下)には粘着性能が低下することがあります。
- ③下地のすき間、段差部は修正してから施工してください。
- ④剥離紙は滑りやすいので注意してください。
- ⑤接着面の水分、油分、ゴミを除去してください。
- ⑥テープ施工後は、ローラなどを用い十分な圧着を行ってください。
- ⑦一度接着させたテープは、はがして再使用しないでください。
- ⑧養生用、電気絶縁用には使用しないでください。
- ⑨火気付近、高温になる場所(FFストーブの配管廻りなど)には使用できません。
- ⑩長期間にわたり、直射日光にさらされないよう、外装材等の施工は速やかに行ってください。

▲ 廃棄について

- 産業廃棄物として処分してください。
- 本カタログの内容についてのお問い合わせは、当社にお尋ねください。
- 本カタログに記載の数値は測定値であり、保証値ではありません。

外壁下地材には、透湿・防水・遮熱シート **デュポン™ タイベック® シルバー** または、透湿・防水シート **デュポン™ タイベック® ハウスラップ** をお使いください。

デュポン™ タイベック® シルバー

高気密・高断熱から、高気密・高断熱&遮熱へ



タイベック、シルバーは、強靱な不織布であるデュポン™ タイベック® にアルミニウムを蒸着し、「湿気を逃がして防水する」機能に加え、夏涼しく冬暖かく室内を快適に保つ「遮熱」機能を持たせた、透湿・防水・遮熱シートです。また劣化を抑える抗酸化樹脂コーティングで更なる耐久性を実現し、長期にわたり住まいを守ります。



デュポン™ タイベック® ハウスラップ

住宅壁下地用 透湿・防水シート



タイベック、ハウスラップは、高い耐久性を誇る透湿・防水シートです。「透湿性」「防水性」「強度」の優れた3つの特長を持ち、住まいの長寿命化に貢献します。



資料のご請求・お問い合わせは

 **0120-300355**

E-mail Tyvek.Japan@dupont.com

までご連絡下さい。

総輸入販売元

旭・デュポン フラッシュスパン プロダクツ 株式会社

〒100-6111 東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー

URL <http://www.tyvek.co.jp>

デュポン™、DuPont®、デュポンオーバールマーク、The miracles of science™、タイベック®、Tyvek®は、米国デュポン社の商標あるいは登録商標です。

ストレッチガード®は旭・デュポン フラッシュスパン プロダクツ株式会社の登録商標です。

Copyright ©2015 DuPont-Asahi Flash Spun Products Co., Ltd. All rights reserved.

粘着性伸張型水切りシート

StretchGuard®
ストレッチガード®ロール

2015.12.3000CR

粘着性伸張型水切りシート

StretchGuard®
ストレッチガード®ロール

重ね貼り不要で防水性と作業性を高めます

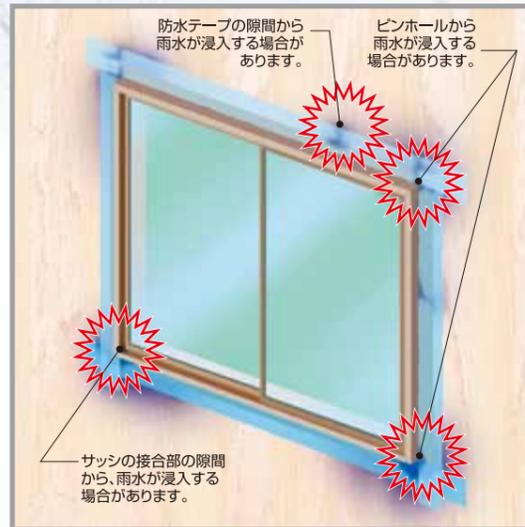


建物に大きな被害を与える、 雨水や結露水の浸入を防ぎます。

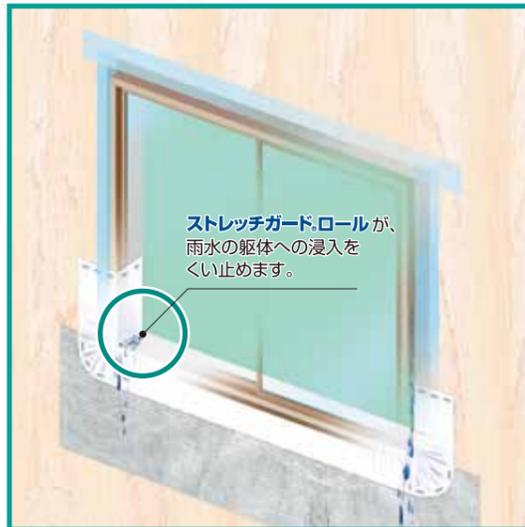
ストレッチガード。ロールは、デュポン独自の高密度ポリエチレン不織布**タイベック**®を保護層とする、ブチル系粘着性水切りシートです。広幅寸法のロール形状により、2×6材など広幅寸法の連続した下地に対応します。「防水性」「施工性」「耐久性」に優れた特性を持ち、住宅を漏水から守ります。

「住宅の品質確保の促進などに関する法律」は、建物内への漏水に関し、最低10年の瑕疵担保責任を義務づけていますが、開口部周りを中心に、壁からの漏水が数多く発生しています。

一般的な工法の場合

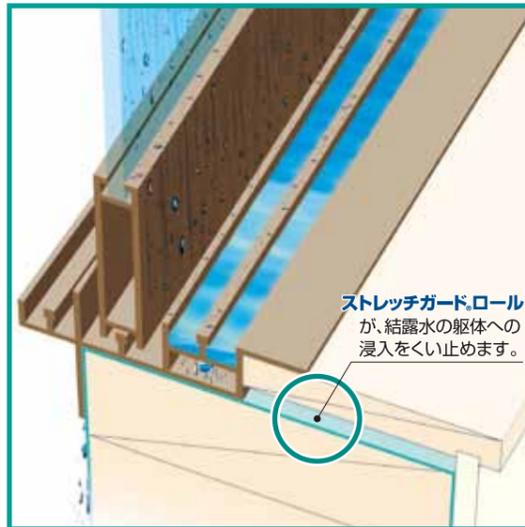
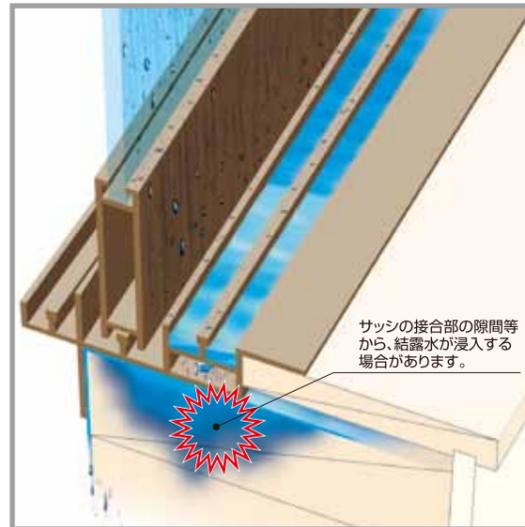


ストレッチガード。ロールを使用した場合



雨水の
浸入

結露水の
浸入



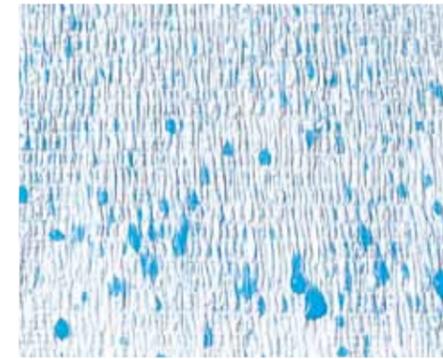
外壁やシーリングだけでは防げない漏水を、**ストレッチガード。ロール**がくい止めます。

ストレッチガード。ロール **3**つの特長

抜群の 防水性

躯体への
浸水をブロック

表面のシワ加工により、浸入した雨水の速やかな排水を促します。



コーナー部なども継ぎ目なく施工できピンホールをつくりません。



ストレッチガード。ロール

優れた 施工性

自由に伸張し
重ね貼り不要

立体的に変形可能で様々な形状に追従、接着できます。広幅寸法連続下地に対応します。



よじれや浮きができにくい構造で、施工が容易です。



作業手順に合わせて剥離紙が2つに分かれています。



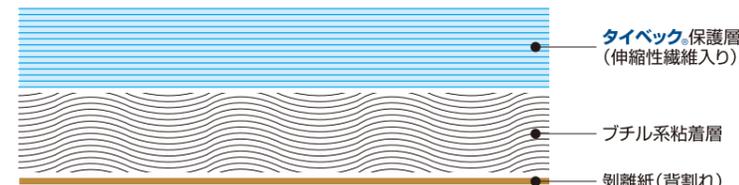
ストレッチガード。ロール

信頼の 耐久性

破れや裂けに
強い素材

シート面は抜群の耐久性を誇るデュポン™**タイベック**®を使用しています。

【ストレッチガード。ロールの構成図】



タイベック®は、0.5~10ミクロンのポリエチレンの極細長繊維をランダムに積層し、熱と圧力だけで結合させた不織布です。優れた透湿・防水性能に加えて、抜群の強度と耐久性を保持しています。

ストレッチガード®ロール施工方法(先張り工法)

※先張り工法では、**タイベック®ハウ斯拉ップ**または**タイベック®シルバー**3m幅規格品を推奨しています。

1 **タイベック®**を躯体に張ります。この時、シートの継ぎ目が開口部に位置しないようにしてください。また、土台水切り等の上に**タイベック®**を重ね、両面防水テープ等で圧着させます。

2 **タイベック®**を赤い破線のようにカットします。開口部上部の**タイベック®**は斜めにカットします。

3 カットした**タイベック®**の開口部上部はたくし上げ、両端と開口下部は室内側に折り込みます。

10 コーナー以外の残り直線部分を圧着します。この時も、シワ、気泡等が入らないように、均一に貼ってください。

11 サッシメーカーの施工要領書に従って取り付けてください。

12 片面防水テープを図内の①②③の順序で貼り付けます。

上部へ突き抜けない

4 室内側に折り込んだ**タイベック®**をタッカー等で固定します。

5 斜めにカットした**タイベック®**上部は、サッシ上部のフランジと干渉しないように、上部に折り返し、仮固定します。

6 **ストレッチガード®ロール**の被接着面にほこり等、接着不良の原因となる要素がないことを確認します。**ストレッチガード®ロール**を開口幅より約300mm長くカットし、用意します。

開口幅+約300mm

13 サッシ上部の上に折り返してある**タイベック®**をもとめます。

14 斜め方向のカットラインに片面防水テープを貼り付けます。

15 室内側にシーリング等、止水処理を施して終了です。

7 **ストレッチガード®ロール**の剥離紙を半分剥がし、開口部(窓台)の左右中央に位置するようにセットします。正しくセットすると、両端で約150mmずつの立ち上げになります。

約150mm

ストレッチガード®ロールを開口枠に圧着します。圧着は中央部から両端に向かって行います。この時、**ストレッチガード®ロール**が伸びないように注意してください。

8 **ストレッチガード®ロール**の残り半分の剥離紙を剥がします。

9 コーナー中心部分から外側に向かって、伸ばしながら貼ります。貼り付け後、シワ、気泡等がなく、完全に接着していることを確認します。

ストレッチガード®ロール施工方法(後張り工法)

1 タイベック®を開口下端に先張りします。開口部左右より、それぞれ150mm以上はみ出すように、十分な長さを確保してください。

後でタイベック®を下から差し込めるように、シート上部のみタッカーで固定してください。

2 ストレッチガード®ロールの被接着面にはこり等、接着不良の原因となる要素がないことを確認します。ストレッチガード®ロールを開口幅より約300mm長くカットし、用意します。

3 ストレッチガード®ロールの剥離紙を半分剥がし、開口部(窓台)の左右中央に位置するようにセットします。正しくセットすると、両端で約150mmずつの立ち上げになります。

ストレッチガード®ロールを開口枠に圧着します。圧着は中央部から両端に向かって行います。この時、ストレッチガード®ロールが伸びないように注意してください。

4 ストレッチガード®ロールの残り半分の剥離紙を剥がします。

5 コーナー中心部分から外側に向かって、伸ばしながら貼ります。貼り付け後、シワ、気泡等がなく、完全に接着していることを確認します。

6 コーナー以外の残り直線部分を圧着します。この時も、シワ、気泡等が入らないように、均一に貼ってください。

7 サッシをメーカーの施工要領書に従って取り付けてください。

8 両面防水テープをサッシフランジに貼り付けます。

順番は、サッシの両端(①、②)を先に貼り、最後に上部(③)を貼り付けます。

9 先張りシートの下にタイベック®を差し込むように施工します。

この時、土台水切り等の上にタイベック®を重ね、両面防水テープ等で圧着させます。先張りシートとタイベック®との重なりは90mm以上とします。

10 サッシ側部にタイベック®を施工します。

11 タイベック®と両面防水テープ部分を、しっかりと圧着させてください。

12 室内側にシーリング等、止水処理を施して終了です。